

「事務局」

事業の進捗状況確認と今後の進め方について事務局会議を数回実施。

- 同窓会総会 平成20年4月9日
- 役員会は総会時と12月に忘年会を兼ねて行い次年度の計画などを作成
- 生きがい健康づくり県北地区大会

協力、支援事業として第5回大会は9月25日「河南PG場」で登米、栗原から一般参加者を主体に216名が参加して熱戦を繰り広げました、今回の大会スローガンを『いきいきマナーアップPG大会』としマナーアップを目標にしました。

男女共大会史上初のプレーオフによる決定戦となる熱戦で盛会裡に終了しました。

- 元気が出る、実用シニア登米・栗原塾

協力、支援事業として4期生3名、5期生2名の運営委員を出しました。

7月から12月までの6回の塾と体験ツアーと課外事業として、10月に宮城の明治村まるごと体験ツアー（登米市登米町）と11月には宮城県警、NHK仙台放送局見学とシニア塾聴講（楽天副社長、マーテー・キーナー氏）と非常に内容の充実した塾で大好評を得て終了しました。

- 文化祭 平成20年11月8日（土）

協力、支援事業として友情出演や応援と大いに盛り上げました。作品部門280余点、ステージ部門は第1部～第3部まで素晴らしい出来上がりで会場を湧かせました。

「スポーツ交流大会」

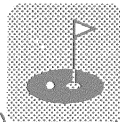
平成20年10月30日、葉菜PG場で1期瀬から5期生までの64名が参加して開催、男女共、金銀銅メダルを目指して和気あいあいの中で終了しました。



昨年までは4～5回の行事を実施していましたが各期生別の行事が数多くあるので今年から年1回としました。

「会報編集委員会」

例年、年2回の発行でしたがいついつな意見があり年1回12月頃の発行に変更しました。内容もこれまでの文集のようなものから各期生別の地域貢献活動や他校の情報等を知らせる編集で、16ページにわたる内容の充実した立派な会報を全会員に配布しました。



「岩手・宮城内陸地震」

昨年6月14日午前8時43分頃の地震で大きな恐怖と甚大な被害が発生し現在も災害復旧が終わっていません。



同窓会の会員には花山地区を初め多くの会員がおりましたが幸いなことに直接的な大きな被害はなくほっとしました。

後で聞いた話では会員の中に奇跡の生還をされた方もあり、心からお見舞いいたしました、今後はボランティアを含め支援をと思っています。

「各期生別の充実したボランティア活動」

ボランティア歌舞団を結成してのチャリティーショー出演や老健施設等の慰問活動、心身障害者へのボランティア活動、身障者支援活動、知的障害者を招いての芋煮ふれあいトーク等々素晴らしい活動が続いており、河北新報の紙面でも何回か掲載、紹介されました。

また岩手・宮城内陸地震のボランティアとしても参加しました。

編集後記：ご多忙の中、寄稿いただきありがとうございます（K、O）